

成果今後にいかせ

青空知事室で国体振り返る



和やかな雰囲気です。石井知事（左）と意見が交わされます。

牛窓ヨットハーバーで11月18日、青空知事室が開催されました。「晴れの国おかやま国体を振り返って」セーリングでみんながキラリ☆」をテーマに、セーリング競技関係者と市民運動参加者12人が、国体の取り組み内容や成果について知事と意見交換。

一区一都道府県応援運動を展開した師楽区長の山本重信さん（63歳）は「この運動を通じて、世代を超えたふれあいの場があった」と報告。石井正弘知事は「大切なのは、人の和。市民の皆さんが心を一つにしていくことが、将来の発展につながっていきます」と話しました。

盛り沢山の内容に大満足

ゆめトピアまつり

ゆめトピア長船で12月4日、ゆめトピアまつりが開催されました。

行われ、大勢の皆さんが列を作り、フッ素塗布や歯磨き指導を受けていました。

「さらに輝いて」をテーマに展示・販売、環境、体験と各コーナーは趣向を凝らした内容で、大勢の皆さんがまつりを楽しみました。瀬戸内市歯科医師会の無料歯科検診も

初めて参加した山本陽子さん（42歳・牛窓町牛窓）写真左は「子どもの虫歯がなくて、ほっとしています。また来年も来たいと思います」と話していました。



「はい、お口を開けて」。歯科検診の場面

絆深め温かい家庭を

親子そば打ち大会

親子そば打ち大会が11月26日、ゆめトピア長船で開催、牛文子ども会の親子ら52人が参加し、そばを打ちました。

地域の青少年健全育成活動の一環として、牛文子ども会・すこやかハートランド・少年警察協働員連絡会が連携し開催。子どもたち

は、蕎麦内塾「道楽」の北村匡章代表の指導を受け、そば粉をこね、めん棒で延ばし、出来上がったそばを試食。

家族4人で参加していた入江友梨さん（11歳・長船町牛文）は、「そば打ちは初めて。楽しかった」と話していました。

これからはお元気

山下實雄さんが100歳に

11月22日、牛窓町牛窓の山下實雄さん（写真左）が、100歳を迎えました。当日、佐藤伸夫備前県民局長健康福祉部長や東原和郎助役らが、お祝いに自宅を訪問。山下さんは、東原助役らの訪問を喜び、お祝い状を受け取りました。現在、妻ネモさん（92歳）写真右と二人暮らしの山下さんは、自宅でゆったりとした生活を送っています。



お祝い状を手に妻と一緒に写真撮影

一生懸命歌い演奏したよ

市内10小学校が音楽会

瀬戸内市音楽会が11月16日、邑久町公民館で開かれました。

市内10小学校の3、6年生（学校によって異なる）が参加。それぞれの小学校の代表が舞台上に立ち、合唱や合奏、リコーダー奏、朗読を披露。児童たちは練習成果を存分に発揮し、大きな声で歌い、一生懸命楽器を演奏していました。邑久吹奏楽団のミニコンサートもあり、『世界に一つだけの花』などの曲が始まると、児童らは手拍子をして音楽を楽しんでいました。



吉井川をテーマにして演奏する今城小の児童たち

スポーツでまちなび

出雲スポーツ振興21事務局次長招き講演会

スポーツを通じたまちづくりを考えよう」と11月27日、牛窓支所で講演会が開かれました。

出雲スポーツ振興21の白枝淳一事務局長を講師に迎え、31人が参加。講師の白枝さんは、スポーツを取り巻く環境の変化や現状を説明。「スポーツを通してコミュニケーションづくりを。スポーツは入り口。それはまちづくりであり、人づくり」と、地域住民が主体で運営する総合型スポーツクラブや、出雲市のスポーツを通してのまちづくりへの挑戦を振り返りながら話しました。



白枝講師（右）の話に耳を傾ける参加者の皆さん



子どもたちも指導を受けながら、こねたそば粉をめん棒で延ばしました